

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成27年10月29日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都千代田区二番町8番地8	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社イトーヨーカ堂 代表取締役 戸井 和久

環境マネジメントシステムの名称	独自のシステムで運用
適用範囲	全店舗
導入年月日	2002年 2月
認証番号	なし
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1994年に「環境指針」「環境規約」を制定。以下を基本方針とする。 1 事業活動に対する責任、2 お客様との協力と情報公開、3 地域社会との協力、社会貢献、4 加盟店及び社員の責任と自覚、5 環境目標の設定と見直し</li> <li>○2008年に「環境宣言」「地球温暖化防止に関する基本方針」を制定。</li> </ul>
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネルギー 原単位当たり毎年1%の原単位改善を継続して実施</li> <li>○リサイクルの推進 食品リサイクル率を平成26年度までに30%実施</li> <li>○レジ袋の削減 レジ袋辞退率を平成27年度までに80%達成</li> </ul>
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネルギー 定期的に店舗施設の点検や設備機器のメンテナンスを実施することで、効率的なエネルギー活用を努める。</li> <li>○リサイクルの推進 各店舗・部門の責任者が率先して日常業務におけるリサイクルの推進（ごみの分別）を徹底するとともに、廃棄物削減を促進する『リサイクル333キャンペーン』などを実施する</li> <li>○レジ袋の削減 レジ袋を辞退されたお客様にお買い上げ合計金額から2円値引きする「マイバッグ持参値引」を実施する。</li> </ul>
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネルギー 各売場の商品特性に合わせて照度の調節や、バックルームの照明を作業に支障がない程度まで照度を下げ、照明の数も削減。 定期的な店舗施設の点検や設備機器のメンテナンスを実施</li> <li>○リサイクルの推進 社内から発生する廃棄物量を抑制するために、日々の仕事のなかで「ごみの3分別」「ごみの3割削減」「ごみ袋の3回使用」を徹底する『リサイクル333キャンペーン』を実施。</li> <li>○レジ袋の削減 「マイバッグ持参値引」の実施によるマイバッグ持参の推進を実施</li> </ul>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネルギー 平成19年度比で9.9%の原単位改善</li> <li>○リサイクルの推進 食品リサイクルについても平成22年度より開始</li> <li>○レジ袋の削減 2013年度レジ袋辞退率72.6%</li> </ul>
事業活動に係る法令の遵守の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関連法規の遵守状況について、これ迄行政指導等はなし</li> <li>○容器包装リサイクル法…容器包装多量事業者として定期報告を実施中</li> <li>○食品リサイクル法…食品廃棄物等多量発生事業者として定期報告を実施</li> <li>○省エネ法…特定事業者として定期報告・中長期計画を提出</li> </ul>
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本年度導入済み。 (WEBによるエネルギー使用量の全店舗管理システムを導入。)</li> <li>○評価や見直しの検討については、1年に1回実施している。前年度に於いて、現行の目標及び取組内容により一定の成果が見られたことから、今年度も同一のシステムにより運用することとした。</li> </ul>

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。